

平成20年度
ことしの町の予算



大空町

本年3月、「大空と大地の中でふれあいと語らいで創る感動のまち」を目指して、合併後初めてのまちづくりの指針となる「大空町総合計画」を策定いたしました。

平成27年度を最終目標年度としたこの計画に基づき、大空町の新しいまちづくりを進めてまいりたいと存じますので、町民皆様のご理解とご支援、まちづくりへの積極的な参画をお願い申し上げます。

以下、平成20年度における町政執行の基本的な考え方と予算の概要についてお知らせいたします。

～町政執行基本方針～

はつらつ産業のまちづくり

農業における価格政策が大きく変わりましたが、農業はこの地域の中心的産業です。農業農村整備事業や土づくりを計画的に進め、生産性の高い農業を目指します。女満別農業協同組合及びオホーツク網走農業協同組合との連携をはかる一方、農業者自らの販売活動などを支援し、農業形態の多様化をはかります。商工業等における事業所の誘致や移住対策に取り組むことといたします。体験型観光の構築に向けた検討を進めると同時に芝桜公園施設の整備に着手することといたします。各産業の活動が相乗効果を発現できるよう、取組を検討していきます。

あたたか福祉のまちづくり

増床された特別養護老人ホームの供用開始、後期高齢者医療制度、特定健診、特定保健指導の取組など、平成20年度から始まるものがいくつかあります。円滑な運営を目指し、十分な説明機会の確保に努めていきます。子育て環境の充実をはかるとともに、障がいのある方の地域での生活をどのように支えるか、検討を進めます。また、地域医療体制の確保をはかるとともに高齢者の介護予防に努めていきます。

のびやか文化のまちづくり

学校施設の整備に向けて、具体的な取組を進めることといたしました。今後においても様々な課題がありますので、一つ一つ解決に向け誠心誠意努力を重ねていきます。町の文化的遺産について、後世に伝え残す活動を進めていくことといたします。

さわやか生活のまちづくり

両市街地間の道路整備について具体的検討を進めるとともに、地域間の交通システムを構築する第一歩として、スクールバスの効果的運行を進めることといたしました。上下水道の計画的な整備、町営住宅の建設、住宅地整備の検討を進め、快適な生活環境づくりに努めます。また、廃棄物の回収、処理のあり方についても検討いたします。救急体制の充実、災害時の連絡体制の構築にも取り組み、町民の安心感の醸成に努めることといたします。

ふれあい協働のまちづくり

まちづくりには、町民、議会、行政の情報共有を欠かすことができません。広報広聴活動の充実のために、配置された地域担当職員の効果的な活動について検討を進めていきます。自治基本条例の制定には、十分な議論が必要との認識に至りましたので、さまざまな視点から議論をいただくことに努めていきます。

平成20年4月 大空町長 山下英二

～予算規模～



平成20年度の大空町の予算規模は、一般会計で72億984万円（前年度対比▲2.0%）、特別会計9会計を合わせると103億6,639万円（前年度対比▲7.9%）となっています。

会計名	予算額	前年度予算額	比較
一般会計	72億984万円	73億5,815万円	▲2.0%
国民健康保険事業勘定特別会計	11億4,077万円	11億7,847万円	▲3.2%
国民健康保険直営診療施設勘定特別会計	1億6,682万円	1億7,273万円	▲3.4%
老人保健特別会計	1億2,195万円	12億1,584万円	▲90.0%
後期高齢者医療特別会計	9,617万円		皆増
介護保険事業勘定特別会計	5億5,923万円	4億8,814万円	14.6%
介護サービス事業勘定特別会計	1,546万円	1,565万円	▲1.2%
簡易水道事業特別会計	6億6,380万円	4億5,407万円	46.2%
下水道事業特別会計	3億6,604万円	3億4,710万円	5.5%
個別排水処理事業特別会計	2,631万円	2,620万円	0.4%
合計	103億6,639万円	112億5,635万円	▲7.9%

～一般会計予算の内訳～



歳入は、地方交付税が最も多く37億8,265万円で全体の52.5%、次いで町税が9億5,704万円で全体の13.3%を占めています。
歳出は、公債費が17億5,546万円で全体の24.4%、次いで職員給与費が13億1,993万円で全体の18.3%を占めています。

歳入予算			歳出予算		
区分	予算額	構成比	区分	予算額	構成比
町税	9億5,704万円	13.3%	議会費	7,460万円	1.0%
地方譲与税	2億7,683万円	3.8%	総務費	2億7,006万円	3.7%
各交付金等	1億8,051万円	2.5%	民生費	7億726万円	9.8%
地方交付税	37億8,265万円	52.5%	衛生費	6億7,630万円	9.4%
分担金及び負担金	1億810万円	1.5%	労働費	19万円	0.0%
使用料及び手数料	2億432万円	2.8%	農林水産業費	5億9,809万円	8.3%
国庫支出金	1億8,112万円	2.5%	商工費	1億7,954万円	2.5%
道支出金	2億1,626万円	3.0%	土木費	6億1,148万円	8.5%
財産収入	7,069万円	1.0%	消防費	3億5,971万円	5.0%
寄附金	50万円	0.0%	教育費	6億5,222万円	9.0%
繰入金	4億9,223万円	6.8%	公債費	17億5,546万円	24.4%
諸収入	1億5,796万円	2.2%	職員給与費	13億1,993万円	18.3%
町債	5億8,163万円	8.1%	予備費	500万円	0.1%
合計	72億984万円	100.0%	合計	72億984万円	100.0%

～町税の状況～



町民の皆さんに負担していただいている町の税金は、次の6種類です。
現在の人口で単純に割り返して平均すると、1人あたり年間約11万3千円、
4人家族では年間約45万円を負担していただいていることになります。

区分	予算額	町民1人あたり	前年度予算額	比較
個人町民税	3億4,530万円	40,652円	3億5,870万円	▲3.7%
法人町民税	5,669万円	6,674円	6,003万円	▲5.6%
固定資産税	4億8,245万円	56,799円	4億6,817万円	3.1%
うち国有資産等交付金	2,078万円	2,446円	2,019万円	2.9%
軽自動車税	1,730万円	2,037円	1,629万円	6.2%
町たばこ税	5,498万円	6,473円	5,633万円	▲2.4%
入湯税	32万円	37円	32万円	0.0%
合計	9億5,704万円	112,672円	9億5,984万円	▲0.3%

～地方交付税等の状況～

区分	予算額	町民1人あたり	前年度予算額	比較
地方交付税	37億8,265万円	445,332円	37億3,561万円	1.3%
うち普通交付税	34億976万円	401,432円	32億7,915万円	4.0%
うち特別交付税	3億7,289万円	43,900円	4億5,646万円	▲18.3%
臨時財政対策債	2億333万円	23,938円	2億1,610万円	▲5.9%
合計	39億8,598万円	469,270円	39億5,171万円	0.9%

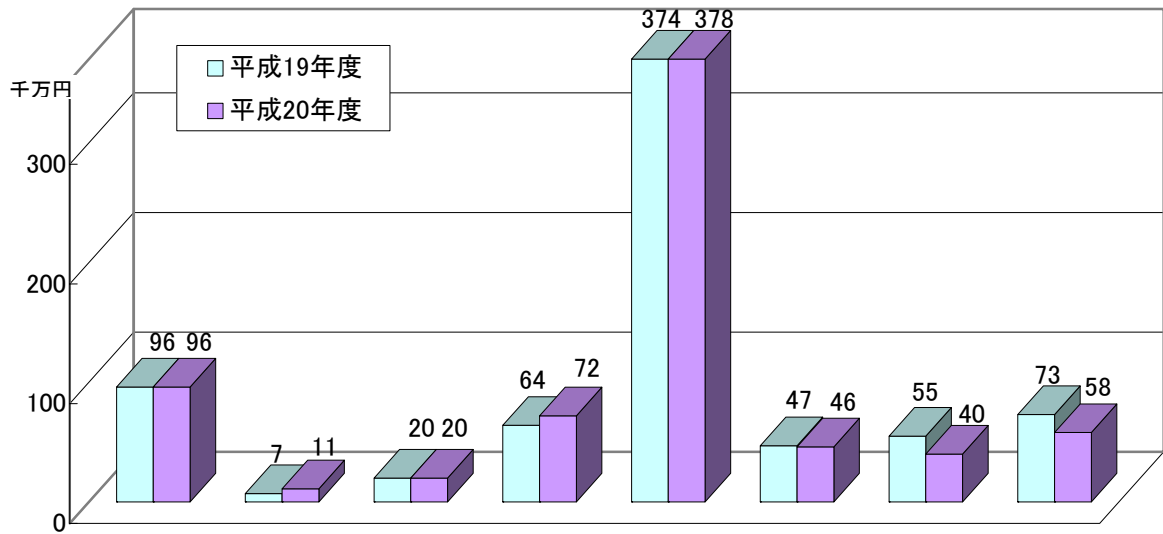
～性質別経費の内訳～



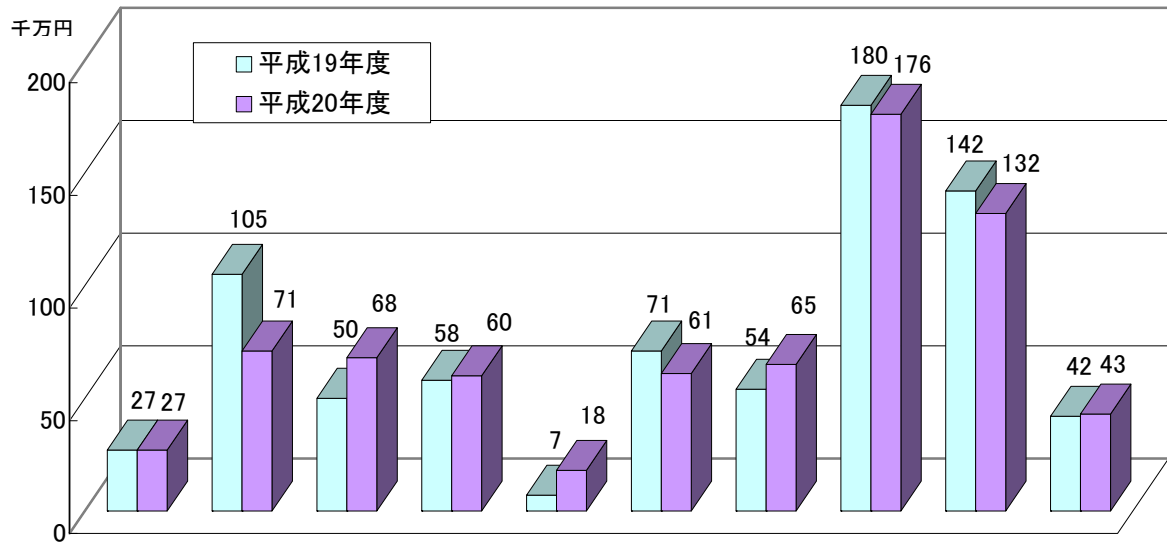
歳出予算を性質別に分類すると、次のとおりです。
現在の人口で単純に割り返して平均すると、1人あたり年間約84万
9千円をこれらの経費に使っていることになります。

区分	予算額	構成比	町民1人あたり	備考
人件費	14億4,419万円	20.0%	170,025円	議員報酬、非常勤特別職、職員等給与等
扶助費	2億3,211万円	3.2%	27,326円	老人医療費、自立支援給付費、児童手当等
公債費	17億5,546万円	24.4%	206,670円	町債償還費
物件費	10億3,138万円	14.3%	121,424円	事務費、賃金、施設管理委託等
維持補修費	1億8,018万円	2.5%	21,213円	施設維持補修費、道路維持費等
補助費等	8億9,715万円	12.4%	105,622円	補助交付金、消防組合負担金等
積立金	3,439万円	0.5%	4,049円	基金積立金
投資及び出資金	180万円	0.0%	212円	地方公営企業等金融機構出資金
繰出金	7億5,417万円	10.5%	88,789円	特別会計繰出金
普通建設事業費	8億7,401万円	12.1%	102,897円	公共施設整備、土地改良、森林保全等
予備費	500万円	0.1%	589円	
合計	72億984万円	100.0%	848,816円	

～前年度予算との比較～



町税	分担金負担金	使用料手数料	諸収入	交付税	譲与税交付金	国 道 支出金	町債
町民税や固定資産税などの町税	土地改良事業の負担金や福祉施設の負担金	公共施設や町営住宅の使用料など	食費など、貸付金返還金や給	国から交付される地方交付税	国・道から交付される譲与税や交付金など	国・道から支出される補助金など	建設事業の財源とするための借入



総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	教育費	公債費	職員給与費	その他
町民活動や選挙、その他の一般事務、管理経費など	子どもやお年寄りの障害者の福祉など	ごみ処理や町民の健康維持など	農林水産業の振興など	商業や観光振興など	道路、住宅、公園などの整備や管理	学校教育や社会教育など	国や金融機関などから借りたお金の返済金	町職員の給料などの人件費	その他の予算（議会費、労働費、消費

～基金（預金）の状況～

町の基金（預金）には積立基金と運用基金の2種類があり、一般会計に8つの積立基金と2つの運用基金、特別会計に3つの積立基金、このほかに備荒資金組合納付金というものがあ
ります。

基金は特定の目的や、地方交付税の減少等による収支不足を補てんするために毎年計画的に
取り崩しており、平成20年度末には全体で約25億4,700万円の残高になる見込みです。

平成17年度末の合併時と比較すると約6億8,700万円減少する見込みで、町民1人あたり
で計算すると3年間で約8万1千円の預金を取り崩すこととなります。



（一般会計）

（単位：千円）

基金の名称	18年度末 残高	19年度末 残高見込	20年度中増減見込み		20年度末 残高見込
			増加	減少	
財政調整基金	1,345,323	358,413	2,335	86,793	273,955
減債基金	686,754	515,528	3,659	272,564	246,623
その他特定目的基金	654,710	1,579,638	28,400	132,868	1,475,170
公共施設等整備基金	348,204	260,215	1,779	120,162	141,832
地域福祉基金	225,589	209,278	906	942	209,242
網走湖環境改善対策基金	38,996	37,104	149	2,049	35,204
東藻琴高校教育振興基金	41,921	40,717	6,662	9,715	37,664
学校教育施設建設基金		22,194	18,904		41,098
地域振興基金		1,010,130			1,010,130
積立基金計	2,686,787	2,453,579	34,394	492,225	1,995,748
土地開発基金	142,440	142,498	82		142,580
現金	20,998	21,056	82		21,138
土地	121,442	121,442			121,442
奨学基金	68,619	64,636	11		64,647
運用基金計	211,059	207,134	93		207,227
合 計	2,897,846	2,660,713	34,487	492,225	2,202,975

（特別会計）

（単位：千円）

基金の名称	18年度末 残高	19年度末 残高見込	20年度中増減見込み		20年度末 残高見込
			増加	減少	
国民健康保険基金	150,738	105,721	580	45,000	61,301
介護保険基金	75,603	86,576	328	10,829	76,075
簡易水道事業基金	6,306	6,328	26		6,354
合 計	232,647	198,625	934	55,829	143,730

（備荒資金組合納付金）

（単位：千円）

名称	18年度末 残高	19年度末 残高見込	20年度中増減見込み		20年度末 残高見込
			増加	減少	
北海道市町村備荒資金組合納付金	200,660	197,285	2,775		200,060

～町債（借金）の状況～

町の借金である町債は、新たな発行額をできるだけ抑えることにより毎年減少してきており、平成20年度末には一般会計・特別会計合わせて約187億1,000万円の残高になる見込みです。
平成17年度末の合併時と比較すると約20億8,500万円減少する見込みで、町民1人あたりで計算すると3年間で約24万5千円の借金を返済することになります。



(一般会計)

(単位：千円)

借入目的	18年度末 未償還額	19年度末 未償還額	20年度償還見込額		20年度 借入見込額	20年度末 未償還額
			元金	利子		
一般公共	988,537	772,690	186,791	8,752		585,899
一般単独	566,863	492,494	119,868	13,462		372,626
地域総合整備	55,357	26,901	8,982	363		17,919
臨時地方道	2,207,468	1,988,815	231,183	49,049	36,000	1,793,632
日本新生整備	11,100	8,900	2,200	147		6,700
臨時経済対策	112,590	85,016	28,121	1,501		56,895
合併特例		959,600		20,111	93,600	1,053,200
合併推進	244,000	244,000	5,000	4,514		239,000
公営住宅	2,138,600	2,131,170	118,391	45,362	30,600	2,043,379
義務教育	216,573	202,462	13,420	6,567		189,042
辺地対策	243,740	188,932	46,877	2,124		142,055
災害復旧	36,773	28,014	11,740	341		16,274
一般廃棄物	928,691	831,987	96,229	10,145		735,758
過疎対策	3,280,631	3,134,730	459,356	39,346	210,800	2,886,174
財源対策	462,458	421,406	42,871	7,833		378,535
臨時財政特例	4,579	3,376	3,376	194		
減税補てん	191,410	176,918	15,306	2,622		161,612
税収補てん	38,701	35,522	3,242	694		32,280
臨時財政対策	1,844,472	2,006,674	73,927	27,174	203,327	2,136,074
道貸付金	96,983	78,776	12,888	703		65,888
その他	500,449	489,322	18,443	13,124	7,300	478,179
計	14,169,975	14,307,705	1,498,211	254,128	581,627	13,391,121

(国民健康保険直営診療施設勘定特別会計)

(単位：千円)

借入目的	18年度末 未償還額	19年度末 未償還額	20年度償還見込額		20年度 借入見込額	20年度末 未償還額
			元金	利子		
過疎対策	354,523	353,943	583	5,673	2,000	355,360

(簡易水道事業特別会計)

(単位：千円)

借入目的	18年度末 未償還額	19年度末 未償還額	20年度償還見込額		20年度 借入見込額	20年度末 未償還額
			元金	利子		
簡易水道	1,672,438	1,667,982	241,455	46,532	56,500	1,483,027
辺地対策	161					
過疎対策	918,517	882,853	98,839	9,951	56,400	840,414
計	2,591,116	2,550,835	340,294	56,483	112,900	2,323,441

(下水道事業特別会計)

(単位：千円)

借入目的	18年度末 未償還額	19年度末 未償還額	20年度償還見込額		20年度 借入見込額	20年度末 未償還額
			元金	利子		
下水道	2,187,200	2,089,172	127,249	67,332	4,800	1,966,723
過疎対策	98,097	66,485	9,540	848	4,800	61,745
臨時財政特例	76,455	73,069	8,478	3,571		64,591
資本費平準化	193,900	245,677	9,707	3,774	32,300	268,270
高資本費対策	1,767	1,646	122	32		1,524
計	2,557,419	2,476,049	155,096	75,557	41,900	2,362,853

(個別排水処理事業特別会計)

(単位：千円)

借入目的	18年度末 未償還額	19年度末 未償還額	20年度償還見込額		20年度 借入見込額	20年度末 未償還額
			元金	利子		
個別排水処理	291,992	284,694	7,841	5,592		276,853

～主な事業の内容～

はつらつ産業のまちづくり

農林業の振興

- | | |
|---|-----------|
| ◆土づくり対策事業 | 480万円 |
| 適正な輪作体系の確保を図るため、緑肥種子購入費や土壌診断経費の一部を助成します。 | |
|  | |
| ◆農業関係資金対策事業 | 1,359万円 |
| 農業関係資金の適正な融資及び利子補給により、農業者の経営安定と発展を図ります。 | |
| ・ 農業振興資金、次世代農業者支援融資、農業経営基盤強化資金 | |
| ◆中山間地域等直接支払事業 | 1,998万円 |
| 国土保全及び多面的機能維持のため、平地地域との生産条件格差分を直接地域管理組合に支払い、活動を支援します。 | |
| ◆農畜産物販路拡大調査事業 | 114万円 |
| 農畜産物の販路拡大のための調査やPR活動を行います。 | |
| ◆麦類乾燥調製貯蔵施設整備事業 | 1億6,320万円 |
| JAオホーツク網走が行う麦類乾燥調製貯蔵施設の整備を支援します。 | |
|  | |
| ◆農業構造改善センター自動ドア設置事業 | 294万円 |
| 農業構造改善センターの風除室両開きドアを自動ドアに改修し、利用者の利便性の向上を図ります。 | |
|  | |
| ◆女満別本郷地区地域水田農業再編緊急整備事業 | 1,469万円 |
| 本郷地区における農業基盤整備を進めます。 | |
| ・ 暗渠排水 | |
| ◆女満別豊住地区経営体育成基盤整備事業 | 4,014万円 |
| 豊住地区における農業基盤整備を進めます。 | |
| ・ 暗渠排水、客土、排水路整備 | |
| ◆東藻琴山麓地区担い手草地整備事業 | 1,500万円 |
| 東藻琴山麓地区における草地整備のための調査を実施します。 | |
|  | |
| ◆東藻琴西部地区担い手畑総整備事業 | 6,766万円 |
| 東藻琴西部地区における農業基盤整備を進めます。 | |
| ・ 区画整理、暗渠排水、客土、心土破砕、土壌改良、除れき | |
| ◆東藻琴東地区戦略的畑地農業振興整備事業 | 1,754万円 |
| 東藻琴東地区における農業基盤整備を、オホーツク網走農業協同組合が事業主体となって進めます。 | |
| ・ 区画整理、客土、心土破砕、土壌改良 | |

◆農地・水・環境保全向上対策事業
 農業の基盤となる農地・水・環境の保全と質的向上又は自然循環機能の維持・増進を図る地域活動に対して支援を行います。



912万円

◆黒毛和牛肥育試験事業
 良質な肉牛生産の肥育技術と地域内の一貫生産体制の確立を図るため、試験事業を実施します。



199万円

◆森林整備推進対策事業
 計画的な森林整備を推進するため、事業負担の軽減を図ります。

◆21世紀北の森づくり推進事業
 森林整備を促進するため、造林に対し経費の一部を補助します。

◆公有林管理育成事業
 計画的に公有林の整備を実施します。
 ・造林、下刈、間伐、択抜、除伐、皆伐、野ねずみ駆除



2,531万円

水産業の振興

◆水産業振興対策事業
 網走湖における水産業振興を支援します。
 ・ヤマトシジミ・わかさぎの資源調査、水質調査



205万円

観光産業の振興

◆ひまわり作付事業
 観光資源として広く定着しつつあるひまわりを植栽し、農村景観を創出します。
 ・空港周辺、朝日ヶ丘公園周辺、メルヘン公園



443万円

◆メルヘンフェア開催事業
 道の駅を会場に音楽祭を開催し、交流と広域的な文化振興を図ります。



250万円

◆芝桜まつり開催事業
 凧琴山温泉芝桜公園を会場に、芝桜の開花時期に各種イベントを開催します。

200万円

◆ふるさとまつり開催事業
 緑とチーズの里ふれあいパークを会場に、ロール転がし大会、各種イベント開催や特産物販売により、地場産業活性化と町民交流を図ります。



220万円

◆観光誘導看板設置事業
 町内観光施設を訪れやすくするため、観光誘導看板を設置します。

686万円

◆藻琴山温泉芝桜公園整備事業

藻琴山温泉芝桜公園を訪れた方が、楽しく過ごしていただけるよう施設を整備します。



9,860万円

商業・サービス業の振興

◆中小企業振興資金利子補給事業

商工業者の経営安定を図るため、振興資金の利子補給を行います。

650万円

◆商工会助成事業

町の商工業振興に資する事業を行う商工会に対し助成します。

2,359万円

工業・地場産業の振興

◆企業誘致対策事業

企業誘致のための活動、情報収集及び誘致企業への補助を行います。

1,485万円

あったか福祉のまちづくり

保健・医療体制の充実

◆女満別中央病院施設運営費補助事業

基幹病院である女満別中央病院の施設運営に係る経費の一部を補助します。

5,000万円

◆母子保健事業

母性並びに乳児・幼児の健康保持及び健康増進を図ります。安心して妊娠・出産・育児ができるよう適切な助言・指導を行います。

・家庭訪問指導、乳幼児健診、妊婦健診、乳幼児相談等



679万円

◆健康増進事業

生涯にわたって健康で豊かな生活が実現できるよう自ら主体的に特組む健康づくり、病気の早期発見・治療、在宅療養者などへの支援を行います。

・家庭訪問指導、健康相談、健康教室、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、脳ドックなど



1,579万円

地域福祉の推進

◆社会福祉協議会助成事業

地域の福祉活動の拠点として役割を果たしている社会福祉協議会の管理運営に係る経費について助成します。

2,595万円

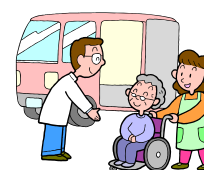
◆福祉バス運行事業

福祉関係団体及び高齢者の実施する事業等に対し福祉バスを運行し、教養の向上、社会参加の高揚を図ります。

688万円



◆患者輸送車運行事業

東藻琴地区各集落から国保診療所まで患者の送迎を実施し、高齢者や障がい者等の交通弱者の健康増進を図ります。

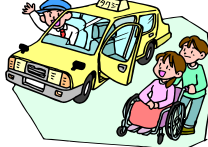
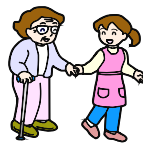




201万円

子育て支援施策の推進




- ◆**児童手当扶助事業**  5,723万円
児童手当の扶助により子育て支援を進めます。
- ◆**乳幼児医療費助成事業**  1,954万円
小学校就学前の乳幼児の医療費自己負担分を一部助成します。
- ◆**保育所広域入所事業** 323万円
都合により町外の保育所に入所させる場合の支援を行います。
- ◆**託児通所助成事業** 59万円
町内・町外の託児所に通所する場合の利用料の一部を助成します。
- ◆**ひとり親家庭等医療費助成事業** 311万円
ひとり親家庭等の医療費自己負担分を一部助成します。

高齢者施策の推進

- ◆**福祉タクシー券交付事業**  162万円
タクシー料金の一部を助成することにより、高齢者、重度障がい者の社会参加や通院等の足を確保します。
- ◆**軽度生活援助事業**  242万円
高齢者が安心して暮らすことができるように軽易な日常生活上の援助をします。
・除雪サービス、ふれあい訪問
- ◆**緊急通報システム設置事業**  347万円
一人暮らしの高齢者に対し緊急通報用電話機を貸与し、急病・災害時の迅速な救援体制をとることにより生活不安の解消、安全確保を図ります。
- ◆**老人福祉大会・敬老褒賞事業** 284万円
町内在住の70歳以上の高齢者を招待して長寿をお祝いするとともに、敬老褒賞します。
- ◆**介護保険利用者負担減免措置事業**  655万円
介護保険受給者のうち生計困難と認められる方が、社会福祉法人等が提供する介護保険サービスを利用する場合に、利用者負担額の一部を減免します。




障がい者（児）施策の推進

- ◆**心身障がい者等交通費助成事業** 173万円
心身障がい者が通院や訓練に通う場合の交通費の一部を助成します。
- ◆**障がい者福祉職親モデル事業** 71万円
在宅の障がい者が一定期間事業所等に通所することによる社会適応訓練をモデル的に実施します。

- ◆**障がい者福祉施設整備事業** 104万円
 旧東藻琴国保診療所施設を、障がい者福祉施設として改修整備するため基本構想の設計を行います。

- ◆**重度身心障がい者医療費助成事業** 2,620万円
 重度心身障がい者の方の医療費自己負担分を一部助成します。

- ◆**障がい者自立支援事業** 1億1,915万円
 障がい者が地域で安心して暮らせるために、介護又は訓練等のサービス利用に対する支援や、地域生活支援事業を実施します。
 ・コミュニケーション事業、成年後見制度支援、補装具給付、介護・訓練等給付、自立支援医療給付、日常生活用具給付、移動支援、地域活動支援センター、日中一時支援、生活サポート


のびやか文化のまちづくり

学校教育の充実

- ◆**小・中学校教育振興事業** 1,385万円
 新学習指導要領に基づいた個性を伸ばす教育の展開など特色ある教育活動を実践します。
 ・教材整備、就学援助、英語活動等国際理解活動推進
- ◆**女満別小学校改築事業** 6,356万円
 女満別小学校の改築に向け、調査設計を行います。

- ◆**学校教育用コンピュータ更新事業** 1,531万円
 女満別中学校と東藻琴中学校の教育用コンピュータを更新します。

- ◆**女満別中学校耐震補強事業** 554万円
 安全な学校教育施設整備のため、耐震診断調査を行います。
- ◆**スクールバス運行事業** 7,650万円
 へき地の遠距離通学児童・生徒の登下校の確保と、学校行事等教育上の目的のために運行します。
 既存スクールバスを活用した、地域交通システムの構築を図るため、一般住民の混乗を推進するとともに、女満別と東藻琴間を結び地域間連絡バスの運行を行います。
 ・女満別地区 6路線、東藻琴地区 5路線

- ◆**東藻琴高等学校教育振興事業** 411万円
 東藻琴高等学校の教育振興を図るため、教育振興会に助成します。
 ・国内研修、国外研修、農業クラブ活動
- ◆**女満別高等学校教育振興事業** 300万円
 女満別高等学校の教育振興を図るため、振興協議会に助成します。
 ・クラブ活動、教育環境整備

◆高校通学対策助成事業 420万円

交通環境の実情にかんがみ、町外高等学校（網走東学区）へ就学するための多額な通学交通費及び下宿費の一部を助成します。

生涯学習社会の推進

◆教育文化合宿誘致事業

質の高い教育文化団体等を誘致することによって教育・文化交流の向上と地域活性化を図るため、合宿誘致を支援します。



117万円

◆高齢者教育振興事業

高齢者の地域参加や、世代間交流と学習活動を推進するため高齢者大学を開設します。



97万円

◆公民館整備事業

計画的に公民館の修繕をします。

880万円

生涯スポーツの振興

◆スポーツ活動振興事業

スポーツ活動を通じ、健康づくり、体力づくりの普及と意識の高揚を図ります。

- ・ジェットラインさわやかマラソン大会開催
- ・もこと山吹きおろしマラソン大会開催
- ・町民ゴルフ教室、スポーツ縁日・各種スポーツ大会の開催
- ・体育協会やスポーツ少年団活動への助成
- ・体育振興補助金



435万円



◆体験クルーズ参加事業

町内在住の青少年をB & G財団主催の研修に参加させることによって、リーダーの育成を図ります。

20万円

青少年の健全育成

◆子ども放課後週末活動支援事業

町内の全小学生を対象として安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を実施します。



129万円

◆子育て支援ネットワーク充実事業

乳児から成人までの子育て等に関する家庭教育相談員、不登校やいじめ問題等に関する教育相談員を配置し、地域の支援ネットワークを充実します。

300万円

地域文化の継承と創造

◆青少年文化劇場鑑賞事業


保育園・幼稚園児から高校生までを対象に良質な芸術鑑賞の機会を提供します。



238万円


- ◆文化財管理事業 126万円
元町遺跡竪穴式復元住居の屋根の葺き替えと外周木柵の修繕を行います。

地域間交流・国際化への対応


- ◆姉妹都市等教育交流事業 265万円
町内の小学5年生の児童を対象として東京都稲城市の児童と、また、中学2年生を対象として熊本県氷川町との交流を推進します。

- ◆語学指導助手招致事業 493万円
児童生徒の外国語教育を推進するため語学指導助手を配置し、各学校に派遣します。

さわやか生活のまちづくり


道路ネットワークの整備

- ◆道路整備事業 9,243万円
生活の利便性向上と安全確保のため、道路整備を進めます。
・千草西倉56号線舗装 L=855m
・栄町5条線改良舗装 L=220m
・栄町6丁目西線改良舗装 L=160m

- ◆除雪機械整備事業 3,577万円
冬期間における住民生活道路確保のため、老朽化に伴う除雪機械を更新します。


住宅の整備

- ◆あさひ団地建設事業 5,824万円
あさひ団地の解体及び新築工事を行います。
・木造平屋建2棟4戸

- ◆移住・定住対策事業 287万円
団塊世代をはじめとした各世代の都市住民を主な対象として、大空町への移住・定住を促進するとともに、受入れ体制を整備します。
また、企業振興のための従業員住宅の確保に対して助成金を交付することで、従業員の定住を促進します。
- ◆住替え促進事業 210万円
空き住宅等の有効利用により、定住促進や地域自治の維持と地域活性化を図ります。
・空き家等情報登録、住み替え促進助成、住み替え移転費用助成

公園・緑地の整備

- ◆運動公園遊水池補修事業 450万円
町民が安全で、安心して水に親しめる空間の整備を行います。

- ◆トマップ川公園造成事業 480万円
町民の安らぎや憩いの場を提供するため、公園造成を行います。

上下水道の整備

- ◆合併処理浄化槽設置整備事業 1,465万円
生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、住宅に設置する浄化槽設置費用の一部を助成します。

環境衛生対策の充実

- ◆ごみ処理事業 1億997万円
廃棄物焼却処理施設及び最終処分場により適正なごみ処理に努めます。



- ◆リサイクル推進事業 2,697万円
リサイクルセンターを中核として資源の有効活用や再資源化処理を行い、ごみの減量化を推進します。



- ◆花いっぱい運動推進事業 288万円
花いっぱい運動を推進し、潤いと安らぎのある地域環境をつくります。
・路地花壇植栽



ふれあい協働のまちづくり

- ◆総合支所庁舎整備事業 1,140万円
東藻琴総合支所の暖房ボイラーを整備し、施設の有効活用を図ります。

- ◆自治会運営費交付金 868万円
地域活動の中心となる自治会の運営に対し交付金を交付します。

- ◆自治会事業活動振興事業 240万円
地域活動の中心となる自治会の事業に助成します。

特別会計で行う事業

国民健康保険事業 特別会計予算 11億4,077万円

国民健康保険法に基づき、加入者から国民健康保険税を徴収して医療費の一部を給付することによって医療費負担の軽減を図り、安心して医療を受けられるようにする支え合いの事業です。

また、出産育児一時金や葬祭費の支給、疾病予防や健康保持に取り組みます。

国民健康保険診療所の運営 特別会計予算 1億6,682万円

町民が安心できる地域医療の確保に向けて保健・福祉との連携を強化し、高度化する医療ニーズに対応するため医療機器の充実を図り、町民の健康な生活を支える医療を提供します。



老人保健事業 特別会計予算 1億2,195万円

老人保健法に基づき、75歳以上（一定の障がいを持つ方は65歳以上）の方の医療費の一部を給付し、医療費負担を軽減します。

なお、老人保健事業は平成20年4月受診分から後期高齢者制度に移行します。

後期高齢者医療事業

特別会計予算 9,617万円

本年4月から、老人保健制度にかわる後期高齢者医療制度が始まり、75歳以上（一定の障がいを持つ方は65歳以上）の方の医療費の支援は、北海道後期高齢者医療広域連合が行います。

町は、住民の利便性確保のため、申請書の受付等の窓口業務や保険料の徴収業務を行います。

介護保険事業

特別会計予算 5億5,923万円

介護が必要になっても、住み慣れた地域で本人の希望を尊重しながら、できる限り自立した生活ができるよう総合的なサービスを提供します。



介護サービス事業

特別会計予算 1,546万円

介護される本人やその家族の希望を聞いて、介護支援専門員が決められた要介護状態に合わせた介護サービス計画を作成します。

簡易水道事業

特別会計予算 6億6,380万円

安全で良質な水の確保と安定供給に努めます。

◆女満別本町・高台地区水道管路整備事業 1億7,324万円

水道未普及地域の解消、老朽水道管の更新のため、水道管路整備を実施します。

・本町地区 L=5.6km、高台地区 L=5.6km

◆東藻琴地区水道管路移設事業 345万円

安定した給水を確保するため水道管路の移設を行います。

・4箇所



下水道事業

特別会計予算 3億6,604万円

生活排水等の適正処理により良質な生活環境の保全に努めます。

◆汚水管渠布設事業 1,680万円

新規公共枮設置により供用拡大を図ります。また、老朽化した施設の更新を行い安定運用に努めます。

・公共枮設置 6箇所、停電時バイパス管設置、マンホール取替

個別排水処理事業

特別会計予算 2,631万円

個別排水処理施設の適正な維持管理を行い、農村地区の生活環境の保全に努めます。



平成20年度 ことしの町の予算

平成20年4月

発行
ホームページ
メール

大空町財政課 Tel 0152-74-2111
<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>
info@town.ozora.hokkaido.jp